

2024年6月6日
株式会社オリエンタルランド

東京ディズニーシー®「ファンタジースプリングス」、本日開業

本日6月6日(木)、東京ディズニーシー8つ目のテーマポート「ファンタジースプリングス」がグランドオープンし、たくさんのゲストをお迎えしました。

「ファンタジースプリングス」は、ディズニー映画『アナと雪の女王』『塔の上のラプンツェル』『ピーター・パン』を題材とした3つのエリアと、「東京ディズニーシー・ファンタジースプリングスホテル」からなり、“魔法の泉が導くディズニーファンタジーの世界”をテーマとした、世界で唯一のテーマポートです。

グランドオープンを前にセレモニーが行われ、株式会社オリエンタルランド代表取締役 取締役会議長 加賀見俊夫、同代表取締役会長(兼)CEO 高野由美子、同代表取締役社長(兼)COO 吉田謙次、ウォルト・ディズニー・カンパニー CEO ボブ・アイガー氏、ディズニー・エクスペリエンス チェアマン ジョシュ・ダマーロ氏が登壇し、ゲストをはじめとする皆さまへ感謝の思いを伝え、「ファンタジースプリングス」の開業を宣言しました。

セレモニーには、東京ディズニーリゾート®オフィシャルパークファンクラブ「ファンダフル・ディズニー」会員の中から抽選で選ばれた50組100名が参加し、ミッキーマウスとミニーマウスのほか、アナ、エルサ(『アナと雪の女王』より)、ラプンツェル、フリン・ライダー(『塔の上のラプンツェル』より)、ピーターパン、ウェンディ(『ピーター・パン』より)もお祝いに駆けつけ、華やかな幕開けとなりました。



オープニングセレモニーの様子

セレモニー後、ファンタジースプリングスのオープンを楽しみにされていたゲストと同じくらい、ゲストをお迎えすることを心待ちにしていたキャストたちが旗を振りながらお出迎えしました。入場したゲストはキャラクターをかたどった岩や、映画の世界が再現された圧倒的な空間に歓声を上げ、写真撮影をしたり、アトラクション乗車を楽しんだりメニューをほお張ったりと、映画の世界に入り込んだかのような体験を満喫されている様子で、「ファンタジースプリングス」は多くの笑顔に溢れていました。



「ファンタジースプリングス」に入場するゲストをキャストがお出迎えした様子



「ピーターパンのネバーランド」内にある海賊船で楽しんでいるゲストの様子

2019年5月の工事開始から約5年。総投資額約3,200億円をかけ、2001年の東京ディズニーシー開業以来最大となる総開発面積約140,000㎡の開発を経て誕生した「ファンタジースプリングス」により、東京ディズニーシーに新たな魅力が加わりました。

今後も東京ディズニーリゾートは、訪れるゲストの皆さまにさらなる素晴らしい体験をご提供できるよう、挑戦と進化を続けてまいります。どうぞご期待ください。

※ 「ファンタジースプリングス」へのご入場および「ファンタジースプリングス」内の対象アトラクションのご利用には、対象アトラクションの「スタンバイパス」（無料）または「ディズニー・プレミアアクセス」（有料）の取得が必要です。詳細は以下よりご確認ください。

(https://www.tokyodisneyresort.jp/special/fantasysprings/admission_method/)

©Disney

東京ディズニーリゾート全般についてのお問い合わせ

<https://www.tokyodisneyresort.jp/info.html>

(東京ディズニーリゾート・オフィシャルウェブサイト)